学生用

看護対象論概論　5回目　2026年11月4日（水）

担当：飯田

✿今日の学習目標

① 向老期の身体的・精神的・社会的特徴を理解できる。
② 向老期の健康問題と健康上のニーズを理解できる。
③ 発達に必要な支援を理解できる。
④ 事例をもとに向老期の対象への支援を考えることができる。

教科書該当ページ
成人看護学概論 P25～
対象理解 P142～

I、 向老期の身体的・精神的・社会的特徴（対象理解 P142～）

向老期：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿歳ごろ

① 身体的特徴

② 精神的特徴

③ 社会的特徴

3　向老期の健康上のニーズ（対象理解 P145）

事例

C さん 62 歳 男性

40 年間勤めた会社を 60 歳で定年退職した。現在、高血圧で内服治療中である。以前より疲れやすくなったと感じることが多くなった。近くに住む母親（87 歳）の介護を週末に手伝っている。妻からは「これからは自分の時間も楽しんで」と言われている。しかし楽しみを見つけられずに毎日を過ごしている。A さんは最近、仕事ばかりの人生だったな」「これまで家族のために頑張ってきたけど、それでよかったのかな」「定年になって初めて自分の人生を振り返るようになった」と話している。

ワーク①　C さんを三側面で考えてみよう！

身体的側面（どんな現状があるだろう？）

精神的側面

社会的側面

ワーク②エリクソンの発達課題を考えてみよう
成人期　　生殖性　対　　停滞　で考えてみよう。
Ｃさんの場合、生殖性はどのようなことになるだろう？

Ｃさんの場合、停滞はどのようなことになるだろう？

生殖性：次世代の育成や社会への貢献
停滞：疲れや役割負担により、自分のことだけで精一杯となり、成長や貢献していることを感じられなくなること

統合：自分の人生はこれでよかったと思える状態。
絶望：「人生をやり直したい」「もう遅い」と後悔や虚しさを感じる状態

老年期　統合　対　絶望　で考えてみよう。
Ｃさんの場合、統合とはどのようなことになるだろう？

Ｃさんの場合、絶望とはどのようなことになるだろう？

考えてみよう！

Ｃさんの発言には「世代性」と「統合」のどちらが表れているか。

ワーク③C さんの強みは何だろう？